

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所の JMTR に係る設備更新に関する行政相談

2. 日時：令和2年3月26日（木）11時00分～12時05分

3. 場所：（1）原子力規制庁10階南会議室
（2）日本原子力研究開発機構大洗研究所
（3）日本原子力研究開発機構東京事務所
※本面談はテレビ会議にて実施

4. 出席者：

（1）原子力規制庁

原子力規制部 研究炉等審査部門

来住管理官補佐、本多安全審査官、石井係長

上野管理官補佐、加藤安全審査官、木村安全審査官、山田係員

（2）国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

材料試験炉部 廃止措置準備室 担当者 他6名

（3）国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部 担当者1名

5. 要旨

（1）国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、大洗研究所の JMTR（原子炉施設及び核燃料物質使用施設）に係る設備更新に関して、タンクヤード廃液タンク水モニタの交換及び居室実験室の耐震補強工事について資料1、2に基づき、設工認等を要するか否かについて行政相談があった。

（2）上記（1）の説明に対し、原子力規制庁から主に以下の点について回答し、原子力機構から了解した旨回答があった。

○ タンクヤード廃液タンク水モニタの交換に関しては、「試験研究用等原子炉施設の審査の改善策等について※」に基づき、廃止措置計画の認可後に同等品に更新可能であること。また、廃止措置計画認可前の取扱いについては、規制庁において検討の上回答すること。

○ 居室実験室の耐震補強工事に関しては、既認可の設工認等の記載を確認し、耐震補強による影響を確認する必要があること。また、設工認等の申請の要否については規制庁において検討の上回答すること。

6. 配付資料

・原子力機構からの配付資料

資料1 タンクヤード廃液タンク水モニタの一部交換について

資料2 材料試験炉（JMTR）の居室実験室の耐震補強工事について

※：[試験研究用等原子炉施設の審査の改善策等について](#)